

楽しかった発表会

ねらい：気持ちを合わせてみんなで踊りをする楽しさを感じたり、充実感や達成感を味わう。

対象児：5歳児 ふじ組

作成者：篠原可純

作成日：2022.10.26



保育の振り返り

2学期に入り発表会に向けての活動に取り組んできました。活動が始まると「次はどうするん？」と次の踊りを楽しみにしていたり、グループの踊りだけでなく、みんなで発表会の活動を楽しむ姿が見られました。活動を進めていく中で「かっこいいところ見てもらいたいな」と年長児らしい言葉もたくさん聞かれました。男の子は「イロトリドリ」という曲に合わせて子ども達でTシャツ染めをし衣装を作りました。模様が同じように見えますが、よく見ると違ってカラフルで素敵な衣装になりました。発表会が近づくと「あと発表会まで〇日だね」と当日を楽しみにする子や、発表会ごっこでも他の学年の踊りや頑張っているお友だちの姿を見て自然と拍手が聞こえたり、自分たちの踊りを見てもらう中で、子どもたちなりにいろいろな刺激を受けながら取り組む姿が見られました。また、フィナーレの活動が始まると「前の年長さんがみんなで踊っていたやつ？」「服も作っていたよな」と子ども達の中でも心に残っているものがあり、これまでの発表会の経験から楽しみにしていた子ども達でした。フィナーレの活動を重ねていく中でも「手を伸ばした方がかっこいいよね」と気づき合ったり、みんなの気持ちを合わせて取り組む姿がたくさん見られました。年長さんは大きな舞台での最後の発表会でしたが発表会後は「楽しかったな～」「また踊りたいな～」と楽しい思い出として残っている子ども達がたくさんいたので嬉しく思います。これからの行事も子ども達と一緒に楽しみながら、取り組んでいきたいと思ひます。（健康な心と体・豊かな感性と表現・言葉による伝え合い・協同性・自立心・社会生活との関わり）